

議事（2）にある調査・検討会議の設置が今後承認された際は、
本資料を承認された会議の予算案として取り扱う。

令和3年度 微小粒子状物質調査会議 予算案

本調査会議の予算

項目	予算額 (円)	(参考) 令和2年度		備考	
		予算額(円)	執行 見込額(円)		
事業費	調査費	180,000	180,000	162,090	精度管理試料、ろ紙ケース、 送料
	講演会費	150,000	150,000	0	会場費、講師派遣費 ※講演会を実施した平成30 年度の執行額は65,115円
	ホームページ管理費	130,000	90,000	61,710	自治体間におけるデータ等 の情報共有、会議の名称変更 に伴う修正作業
	学会エントリー費	2,000	2,000	2,000	
	小計	462,000	422,000	225,800	
事務費	10,000	10,000	5,428	口座振替手数料等	
予備費	328,605	299,833	0		
合計	800,605	731,833	231,228		

※ 調査費内容：精度管理用試料（標準溶液、フィルター）、ポリビン、ペトリスライド、送料（精度管理用試料の配付）など

※ ホームページ管理費として例年の管理費用に加え、調査会議の名称変更を行った場合の修正作業を想定

※ 学会エントリー費は令和2年度より計上

※ 令和2年度の繰越金 500,605円（見込額）と連絡会構成都県の負担金 30,000円×10都県の合計を予算額として想定